

三重県在宅医療的ケア児の実数調査結果

—5年(2016~2020年)の推移
から見えてくること—
(小児在宅医療)

【調査対象とした「医療的ケアの定義」】

✓ 文部科学省特別支援学校等の医療的ケア調査を基本

平成27年度		医療的ケア項目	計(名)	割合(%)
栄養	●経管栄養(鼻腔に留置されている管からの注入)		1,996	23.5%
	●経管栄養(胃ろう)		3,796	
	●経管栄養(腸ろう)		144	
	経管栄養(口腔ネラトン法)		37	
	IVH中心静脈栄養		71	
	小計		6,044	
呼吸	●口腔・鼻腔内吸引(咽頭より手前まで)		4,068	68.9%
	口腔・鼻腔内吸引(咽頭より奥の気道)		2,484	
	●気管切開部(気管カニューレ内)からの吸引		2,273	
	気管切開部(気管カニューレ奥)からの吸引		1,237	
	経鼻咽頭エアウェイ内吸引		167	
	気管切開部の衛生管理		2,605	
	ネブライザー等による薬液(気管支拡張剤等)の吸入		1,891	
	経鼻咽頭エアウェイの装着		170	
	酸素療法		1,505	
	人工呼吸器の使用		1,333	
	小計		17,733	
排泄	導尿 ※本人が自ら行う導尿を除く		628	2.4%
その他	※上記項目以外で、特別支援学校において児童生徒が日常的に受けているケアで、医行為としてとらえている行為		1,323	5.1%
合計(延人数)			25,728	100.0%
●認定特定行為業務従事者が行うことを許容されている医ケア項目延べ数			12,277	47.7%
医療的ケアが必要な幼児児童生徒数			8,143	



- 人工呼吸器
- 気管切開
- 酸素
- 喀痰吸引
 - 口腔・鼻腔・気管
- 経管栄養
 - 経鼻、胃瘻、腸瘻
- 中心静脈栄養
- 導尿
- 人工肛門
- 腹膜透析

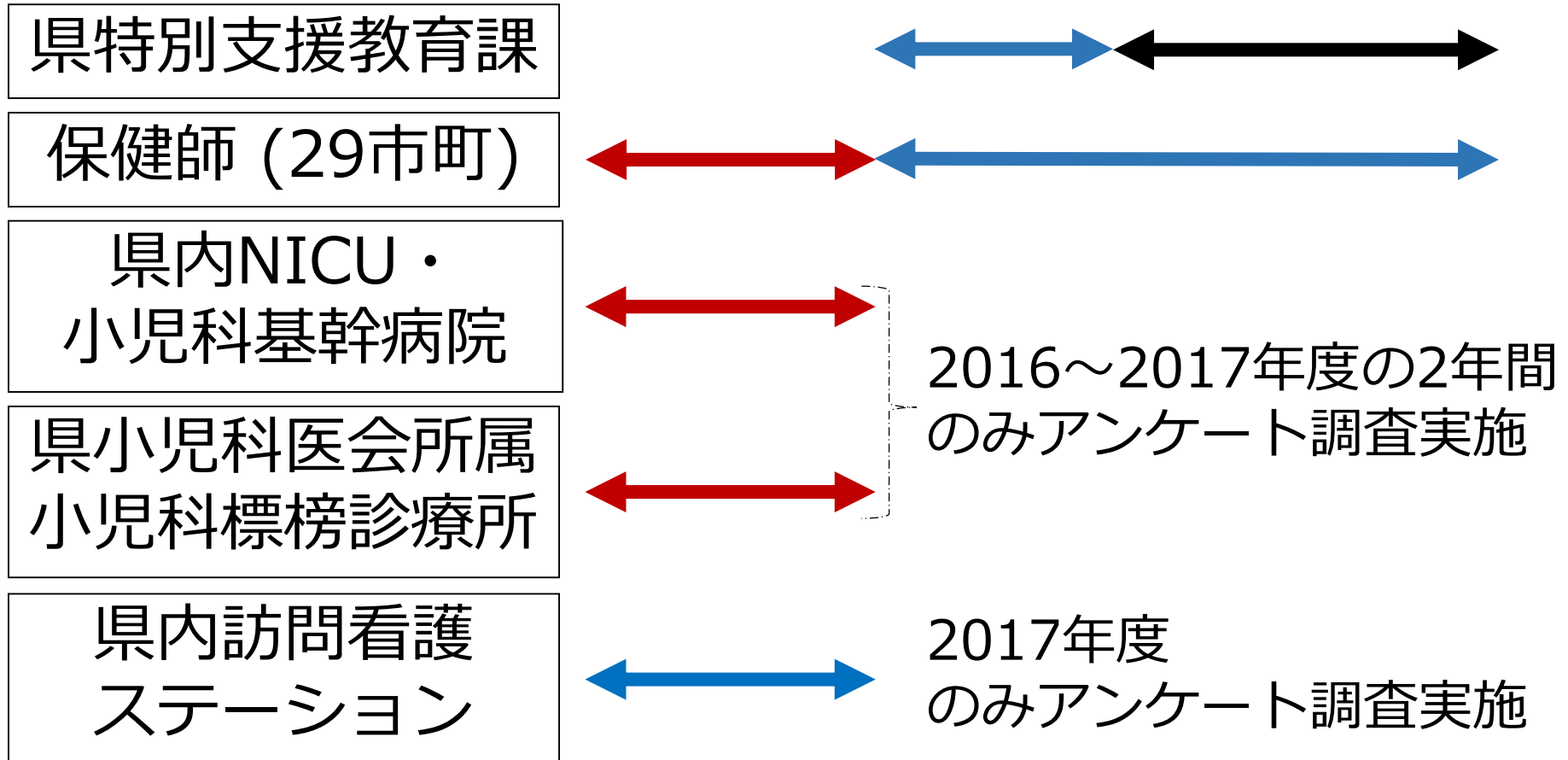
【方法】

● 対象児ライフステージ別分類：

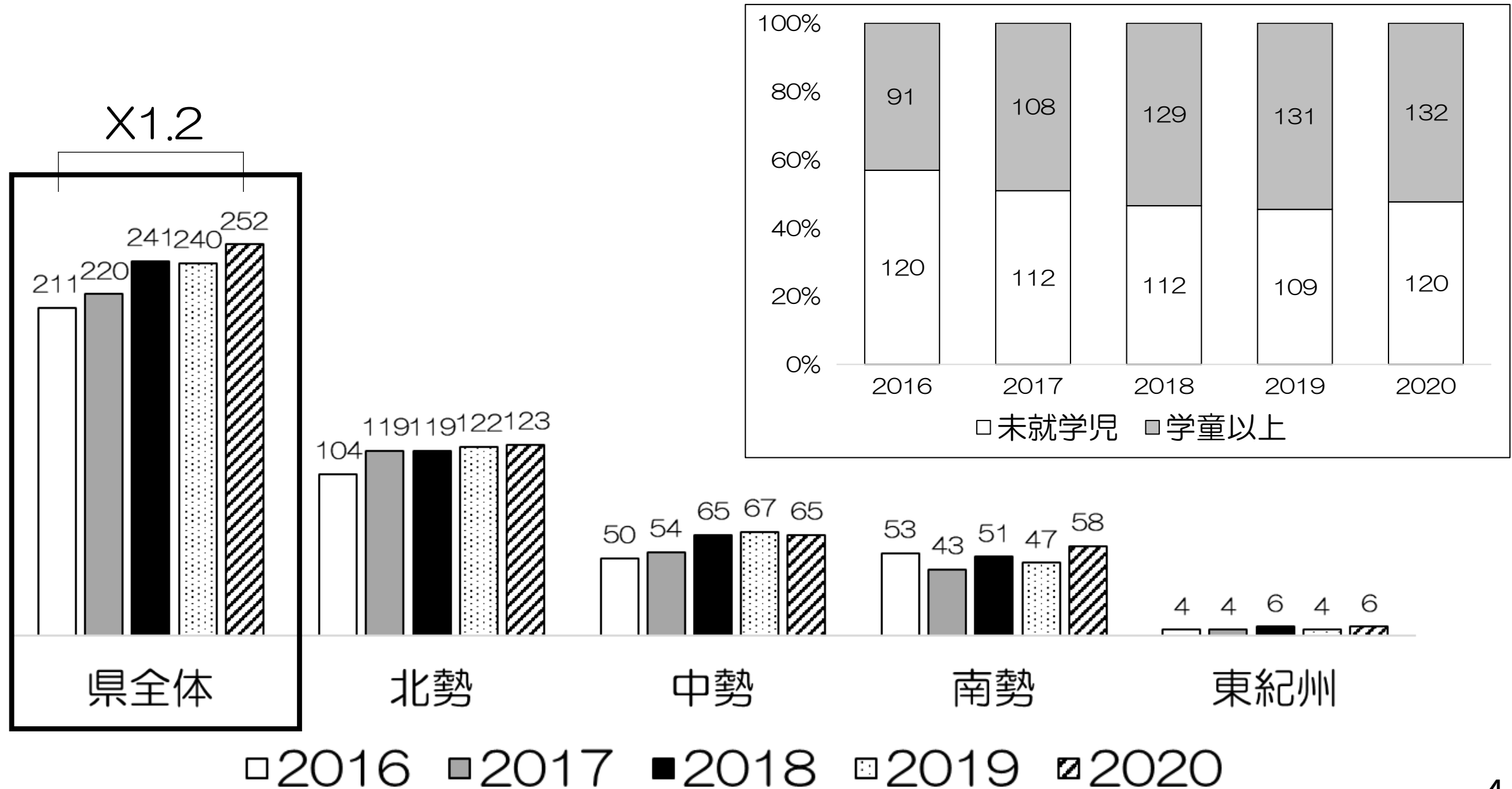
①就学前乳幼児 ②小中高生 ③特別支援学校高等部卒業20歳未満

● 調査別分類：

就学前 乳幼児	小中高 学童	特支高卒業 20歳未満
------------	-----------	----------------

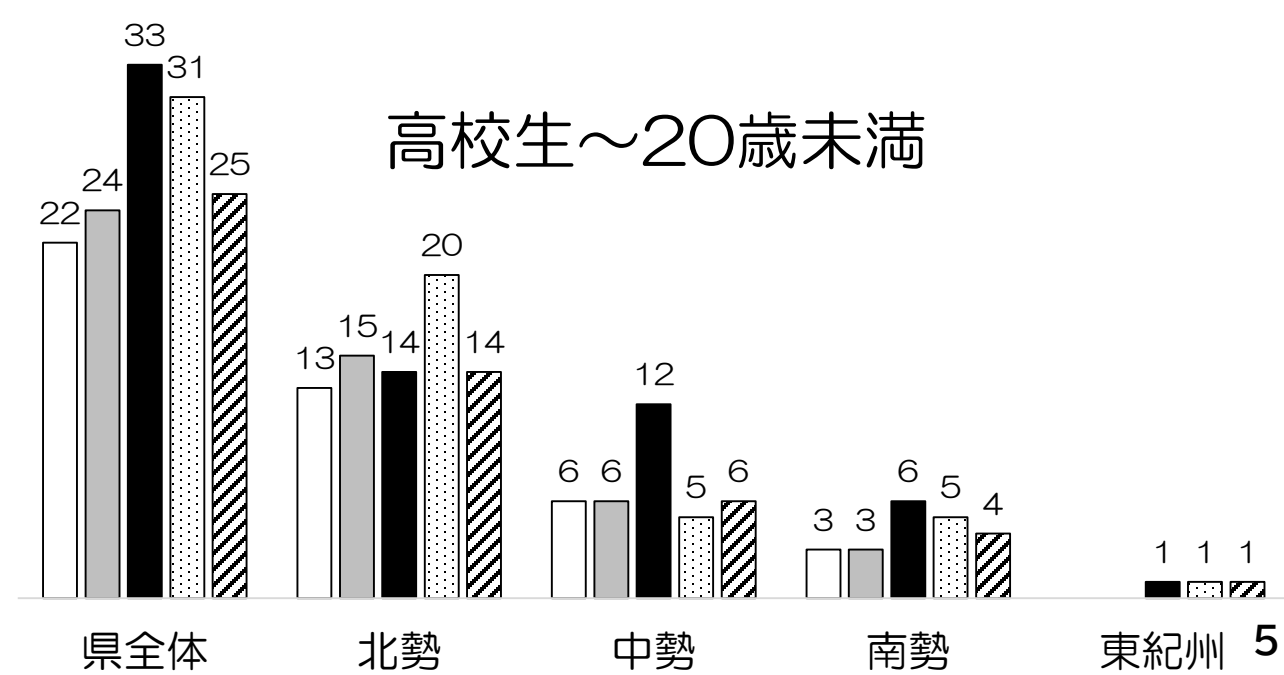
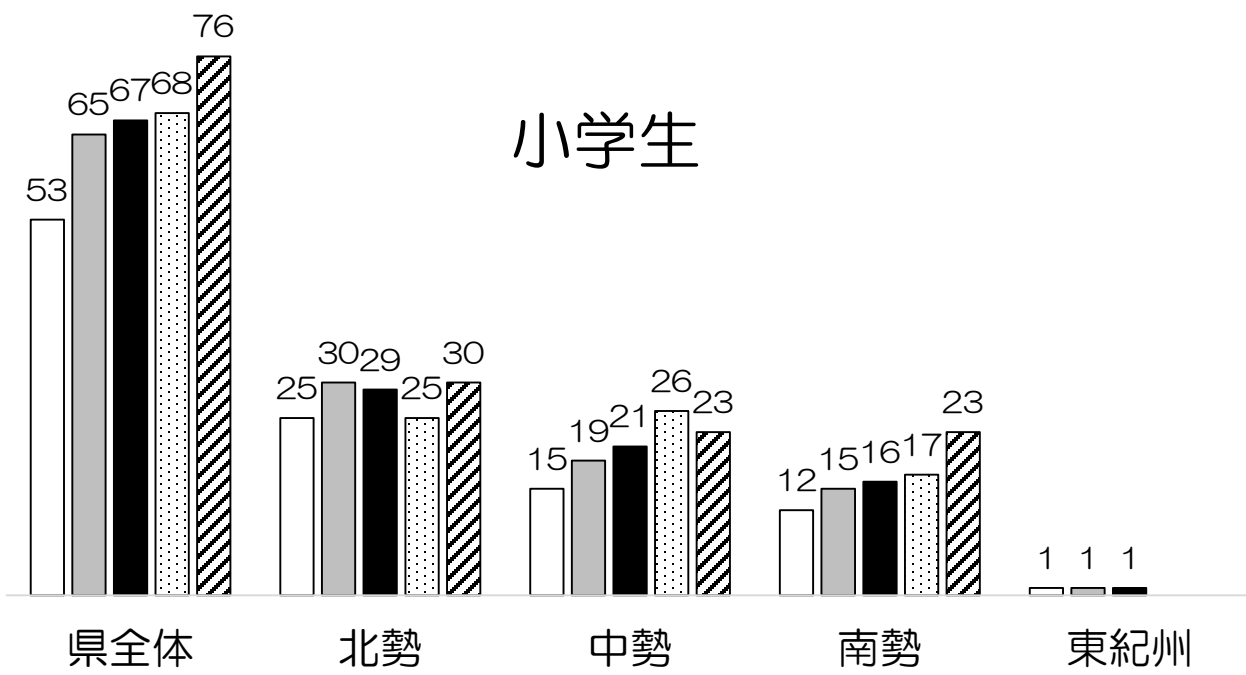
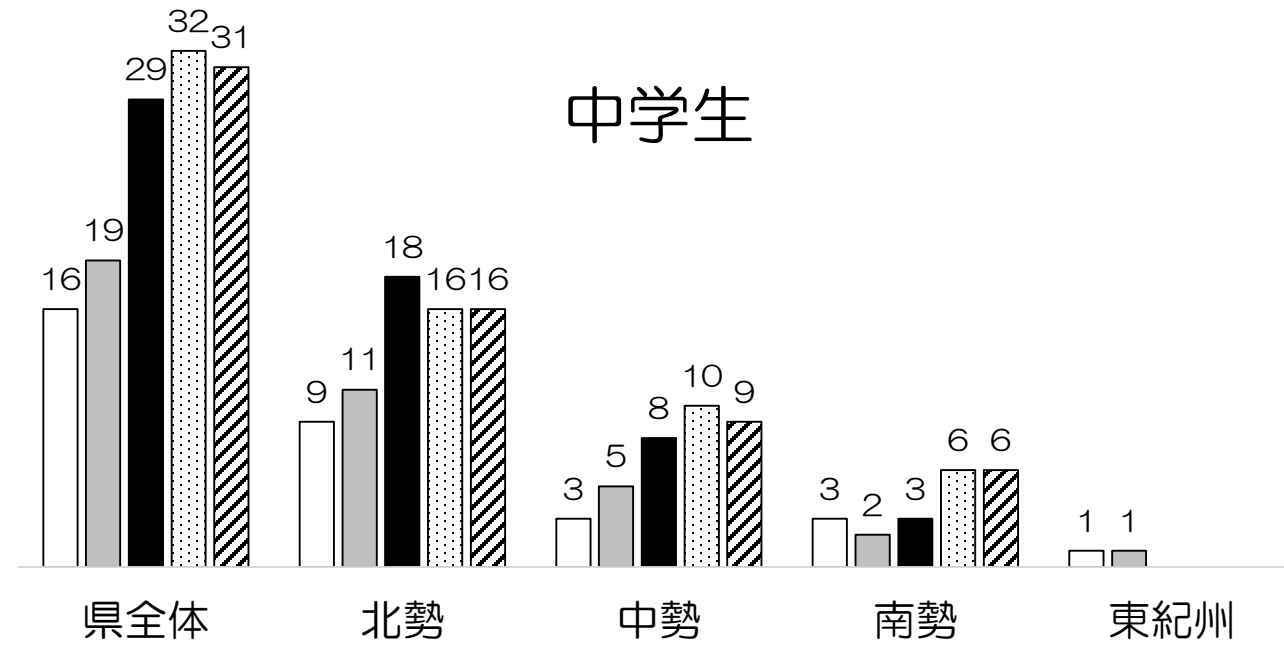
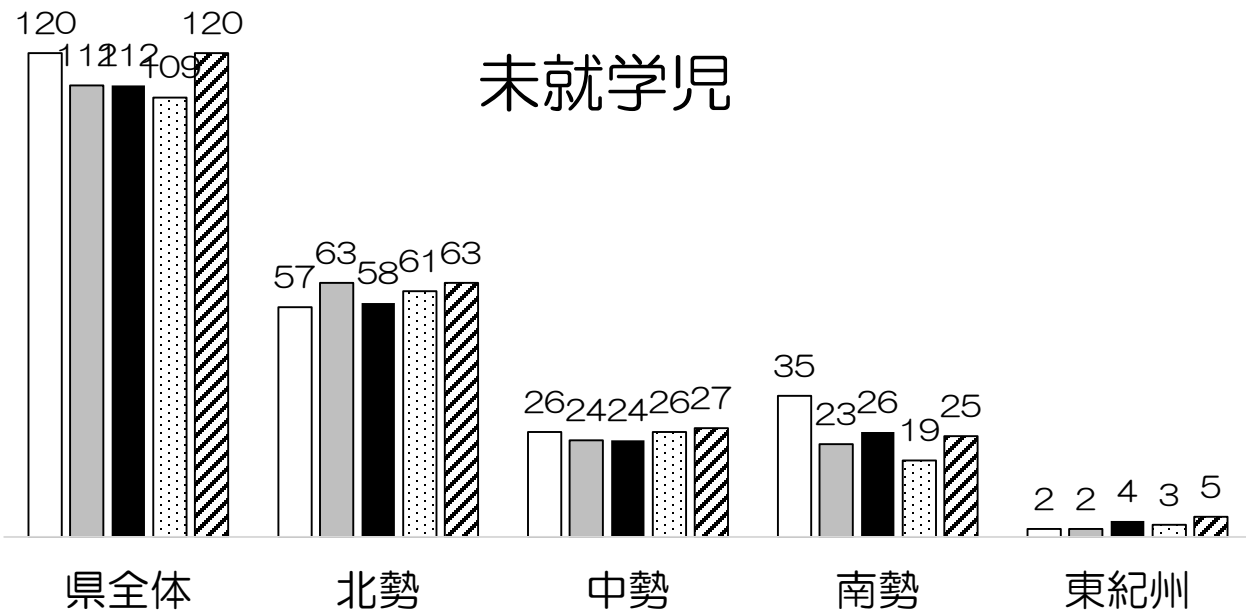


三重県内在宅医療的ケア児数の推移（2016～2020年）

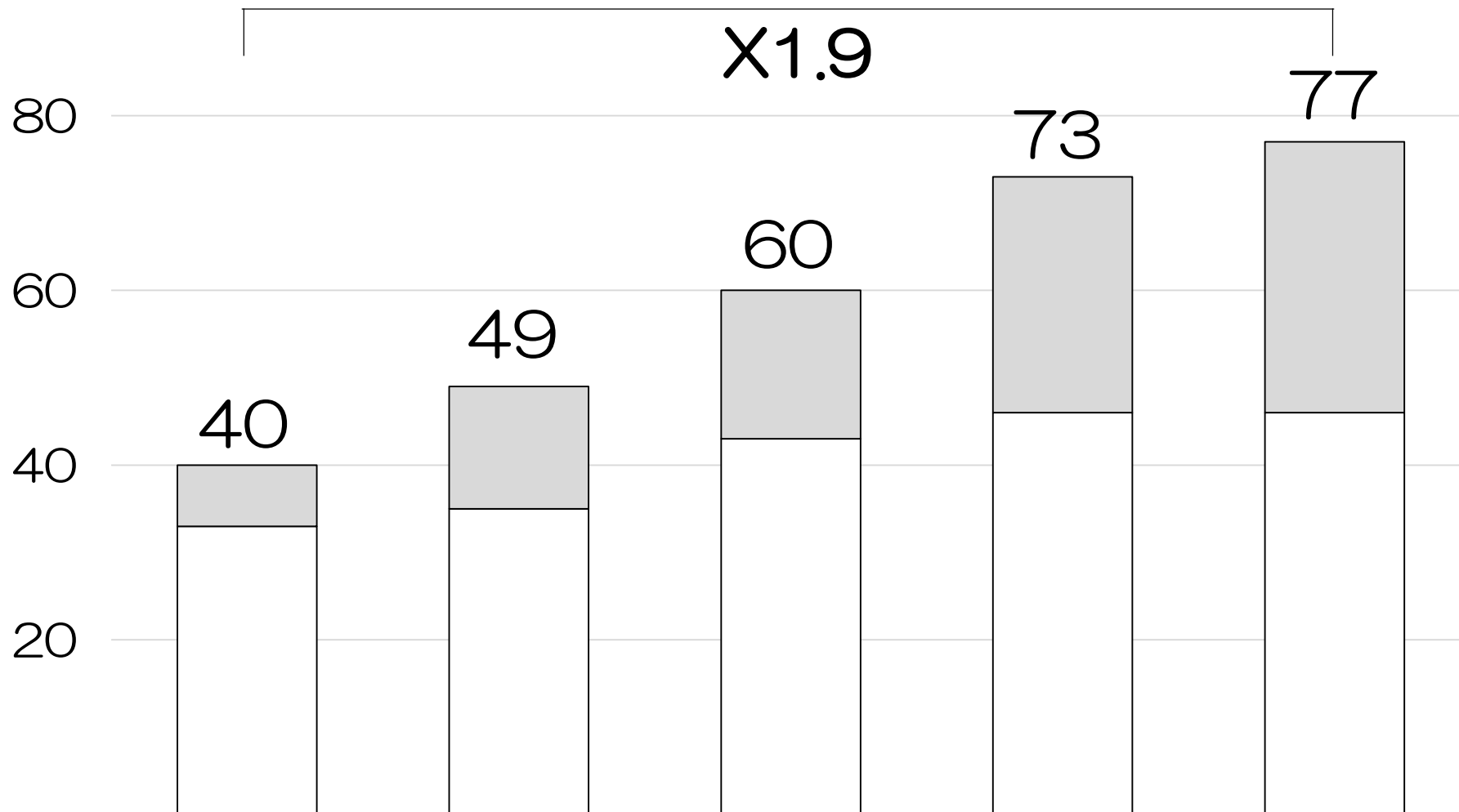


ライフステージ毎の圏域別推移

□2016 ■2017 ■2018 □2019 ▨2020



人工呼吸器管理を要する医療的ケア児数の推移



	2016	2017	2018	2019	2020
■ 非侵襲的	7	14	17	27	31
□ 侵襲的	33	35	43	46	46

人工呼吸器管理児数の圏域別推移

